

阿蘇の生き物

阿蘇カルデラは、世界の中でも最大のカルデラの 1 つであり、東西 18km、南北 25km におよび、自然の草原、湿地、険しい山地に富んだ地域です。阿蘇カルデラのユニークな環境は、多くの動物にとって重要な生息地となっています。この地域に存在する 1600 種もの植物群に魅了され、動物たちが集まっているのです。草原には 1600 種のうち 600 種が存在しており、珍しい昆虫、蝶、鳥類、哺乳類などの豊かな生態系の基盤となっています。

阿蘇でよく見られる生物の 1 つは、草原の草を餌にして生活しているオオルリシジミのような蝶です。草原には、ダイコクコガネのような糞虫が生息し、草原を囲む森林には九州蝦夷虫（蟬）が生息しています。また、鳥たちはこれらの昆虫を求めこの地域にやってきます。熊本県では約 300 種の鳥が記録されており、そのうち半数が阿蘇の草原に生息しています。草原の小さな哺乳動物を餌にするノスリやツミのような猛禽類のほか、ホオジロやセッカ、コヨシキリなどのような小鳥も見られます。阿蘇の他の生き物には、オオサンショウウオ、カジカのカエル、またはアマミタカチホヘビなどがあります。